



01 概要

「東部地域でつながり、やってみようプロジェクト」は、2022年3月に策定された「東部振興構想」に掲げられた東部地域の将来像“人がつながり、支え合い、チャレンジし続けるまち”～豊かな自然、快適な住環境と多様な産業が共存するまちづくり～の実現をめざし、アクションプランに位置付けられた取組です。

3回にわたるワークショップ、LINEを活用した情報・意見交換を通してアイデアを練り上げ、「トライアル」として具体的な実践につなげる取組を進めています。

第1～3回で、トライアルに向けた5つのアイデアが取りまとめられました。

>第1回 令和4年6月5日(日) 13:00～15:00 小牧勤労センター 参加者数：19名	>第2回 令和4年6月26日(日) 13:00～15:00 小牧勤労センター 参加者数：24名	>第3回 令和4年7月17日(日) 13:00～15:00 小牧勤労センター 参加者数：22名	>発表会(実施報告会) 令和5年2月12日(日) 小牧勤労センター
--	---	---	---



02 トライアルへのキックオフ

全3回のワークショップが終了し、今後、本格的に各グループで、トライアルへ動きだします。そのキックオフの記念として、参加者全員で集合写真を撮りました。

住民をはじめ、多くの方と連携、協力し新たなまちづくりへの挑戦をはじめた東部地域。東部振興構想に掲げる「人がつながり、支え合い、チャレンジし続けるまち」の実現のため、全員で試行錯誤しながらまちづくりを進めています。



03 グループワークの事業計画(取組内容)について

第1回～第3回のワークショップで各グループの具体的な企画についてディスカッションしてきた取組内容

テーマ	テーマ1 こどもを地域で育てよう	テーマ2 地域の特産物を守ろう		テーマ3 東部地域のイメージアップ大作戦	
タイトル	こどもマルシェ	あおぞら市場 in 緑道 農産物地域内循環プロジェクト	特産物を広くPRしよう!	特産物を使って商品開発しよう!	動画を活用した「東部地域のイメージアップ大作戦」
事業計画 《概要》	<b>【事業の概要】</b> ○こども達の地域への愛着を育むことを目的に、こどもが主役で、販売員など様々な経験ができる「体験型マルシェ」を開催(12/4 予定)。地域のこども達の育成を行うとともに、親しみやすい地域づくりを進める。  <b>【トライアルに向けて】</b> ○こどもを中心とした地域のつながり、地域一体の子育てが、この地域の魅力となるようメンバー丸となってトライアルに向け頑張ります。	<b>【事業の概要】</b> ○地域の農産物を販売する「あおぞら市」を緑道で11/27(予定)に開催し、農家や地域住民のふれあい・交流につなげる。 ○J Aや地元農家の規格外を含む農産物や家庭菜園などで採れた野菜を販売し、農家等の生きがいづくりにもつなげる。  <b>【トライアルに向けて】</b> ○地域の農家と住民が顔を合わせ、ふれあい、交流し、地域で頑張る人を地域で応援できる仕組みの第一歩としてあおぞら市場を開催します。ぜひ、みなさん足を運んでみてください。	<b>【事業の概要】</b> ○地域の特産物であるぶどうを広く知ってもらうため、ぶどうの特徴、おすすめの食べ方・保存方法、生産者のこだわり、生産工程のほか、ぶどう農家の現状などを伝えるフリーペーパーやパンフレットを作成し、地域へ配付する。  <b>【トライアルに向けて】</b> ○今回、ぶどう農家との対話でぶどう作りへの想いを知りました。そんな生産者のこだわりも含め、東部の特産物「ぶどう」の魅力を発信します。	<b>【事業の概要】</b> ○地域の特産物である桃を活用し、年中味わえる桃メニューのレシピを開発し、「しのおかの桃」の知名度アップを図る。 ○今年度は、桃メニューのアイデアをもとにレシピづくりと試作品づくり、試食会の開催などを行う。また、試作品のレシピを公開し、市民や市内店舗へ紹介する。  <b>【トライアルに向けて】</b> ○おいしい「しのおかの桃」で地域を盛り上げたい。そんな思いで取組を考えています。今回は桃を使った料理をグループメンバーで検討します。レシピは広く公開しますので、期待しててください。	<b>【事業の概要】</b> ○マイホーム購入など居住地選択する人生の転換期を前にした若者に、東部地域の魅力が伝わる動画をシリーズ化で作成する。 ○ドローン等で東部地域の「素敵なおとこ」を撮影、SNSで発信するとともに、視聴数・視聴地域の検証により、今後の取組に活かしていく。第1弾として小牧ワイナリーを8/24に撮影済み。  <b>【トライアルに向けて】</b> ○東部地域の魅力を新たな空撮技術も活用しながら、多くの人に届けます。様々な角度から見る東部地域ってどんな感じが私たちもワクワクしています。
成果写真					



04 グループワークの事業計画(取組内容)と東部振興構想の関係性

テーマ	テーマ1 こどもを地域で育てよう	テーマ2 地域の特産物を守ろう			テーマ3 東部地域のイメージアップ大作戦
タイトル	こどもマルシェ	あおぞら市場 in 緑道 農産物地域内循環プロジェクト	特産物を広くPRしよう！	特産物を使って商品開発しよう！	動画を活用した「東部地域のイメージアップ大作戦」
<p>ビジョン1 多様な人が暮らし続けられるまち</p>	<p><b>1-②子育て世代にとって魅力ある環境の整備</b>  <b>1. 地域一体での子育ての仕組みの構築</b>                      ⇒地域のこどもたちが夢や希望を育む機会を地域の大人たちが創出する。                      こどもが主役となり、バザーを実施したりすることで、物売る喜び、社会の仕組みなどを勉強できるマルシェとすることで夢の育みに寄与させる。</p> <p><b>1-③若者が東部地域に愛着を持てる環境の整備</b>  <b>1. 地域の知り合いづくりの機会の創出</b>                      ⇒地域の小売店や農家などと連携した企画とすることで、地域の大人と地域のこどもの交流を創出します。また地域で頑張る大人とこどもの交流により、こどもの地元愛を醸成する。</p>	<p><b>1-①高齢者が安心して暮らせる環境の整備</b>  <b>1. 支え合い等による日常生活の利便性の向上</b>  <b>2. 高齢者のいきがい・居場所づくり</b>                      ⇒青空市場の開催により、地域住民が耕作する家庭菜園の余剰野菜などを地域で循環させる仕組みを構築することで、高齢者の生きがいづくりに寄与するとともに、高齢化が急速に進行する東部地域において、買い物できる場所を増加させることで買い物支援にも寄与する。</p> <p><b>1-⑤都市インフラの有効活用</b>  <b>1. 公共空間の活用の促進</b>                      ⇒桃花台ニュータウンの緑道を地域活性化のため使用することで、既存の都市インフラを有効活用できる。</p>			
<p>ビジョン2 多様な職業が共存し、持続できるまち</p>		<p><b>2-①地域の生業が持続・活性化する環境の整備</b>  <b>1. 農家を支え、発展させる仕組みの構築</b>                      ⇒規格外野菜などを販売する青空市場とすることで、農家の身近な販路開拓に寄与し、農業への興味を高め、ひいては農業従事者層の広がりにも寄与する。</p>	<p><b>2-①地域の生業が持続・活性化する環境の整備</b>  <b>1. 農家を支え、発展させる仕組みの構築</b>                      ⇒地域の特産物である「ぶどう」に関するイベントを、ぶどう農家と連携して開催し、生産者としての思いを発信することにより、市民へ小牧のぶどう栽培への関心を持ってもらい、ぶどう栽培への協力の確保・育成など、市民に対して将来の生産者としての意識醸成を図る。</p>	<p><b>2-①地域の生業が持続・活性化する環境の整備</b>  <b>1. 農家を支え、発展させる仕組みの構築</b>                      ⇒市内外に「しのおかの桃」をPRしつつ、年中味わえる商品の開発、桃を使ったレシピの普及などを行い、桃の販売促進につなげる。また、桃はデリケートな果実でもあり、出荷段階でも規格外の桃が発生するため、これらの規格外品等を有効に活用する商品開発等を行い、桃農家の所得向上につなげる。                      ⇒商品開発、レシピ開発により、しのおかの桃の地域ブランド力を高めるとともに、若年層にも、しのおかの桃に興味・関心を持ってもらい、間接的に後継者、担い手の確保につなげたい。</p>	
<p>ビジョン3 訪れたい魅力あるまち</p>	<p><b>3-③ウェルカムなまちの雰囲気創出</b>  <b>1. 新たな住民の受け入れ体制・雰囲気づくり</b>                      ⇒ウェルカムなまちの雰囲気創出の一環として、地域でこどもを育成するイベントの開催により、親しみやすい地域づくりを進める。</p>		<p><b>3-①地域資源の保全、魅力向上及び発信の強化</b>  <b>1. 地域資源を活用した新たな魅力の創出</b>                      ⇒地域の特産物である「ぶどう」に関するイベントを小牧の中心地で開催することにより、東部地域以外の方に対して「ぶどう」が市の特産物であることをPRする。</p>	<p><b>3-①地域資源の保全、魅力向上及び発信の強化</b>  <b>1. 地域資源を活用した新たな魅力の創出</b>                      ⇒地域の特産物を活用した商品開発、レシピ開発により、しのおかの桃のブランド力、知名度の向上につなげることで、東部地域の魅力向上に寄与する取組とする。</p>	<p><b>3-①地域資源の保全、魅力向上及び発信の強化</b>  <b>1. 地域資源を活用した新たな魅力の創出</b>                      ⇒空撮を軸とする動画により、地域資源を新たな側面で発信する。  <b>2. 公園・緑道を活用した魅力の発信</b>                      ⇒飛行禁止区域のため、これまで映像を記録していない公園・緑道を空撮し、魅力を伝える。</p>